

発明大賞



発明を認め合う社会

第48回 発明大賞 応募要領

主催：公益財団法人 日本発明振興協会／日刊工業新聞社

<http://www.jsai.org/>

<http://www.nikkan.co.jp/html/hatsumei/>

発明を認め合う社会

2020 年 1 月の新型コロナウイルスの感染拡大から、我々の日常の暮らしは、様変わりし、事業者にも大きな影響を与えています。もはや新型とはいえない期間が過ぎたものの、未だにマスクを付けることが、当たり前になっています。また 2022 年 2 月には、ロシアが隣国のウクライナに攻め入り、力による現状変更を続けています。世界を震撼させる出来事であり、一般市民への被害が広がっており、憂慮するとともに、戦禍が一瞬も早く収まることを祈るばかりです。

「発明」は、安全、安心な生活を続け、我々のよりよい社会の実現に向け欠かせないものです。時に発明は社会に劇的な変化をもたらします。新型コロナのパンデミックが起きたこともあり、開発中であった mRNA（メッセンジャー RNA）を活用した従来とは異なるタイプの新たなワクチンが投入されました。今後、別のウイルスによる感染症が発生した場合でも、mRNA ワクチンでは、従来に比べ、開発期間が大幅に短縮できる可能性があります。パンデミックにより、突如、脚光を浴び、世界的に強いインパクトを与えました。

国内では台風、ゲリラ豪雨による引き起こされる災害、地震、火山の噴火といった自然災害への対応も求められます。いずれも精度の高いシミュレーションの実現により、疾患原因の解明、新薬の研究開発の加速、新素材の開発には、自然災害の精緻な予測は、人工知能（AI）に加え、量子技術、

量子コンピューターの開発が進むことにより精度が向上するものと期待されます。発明は社会を大きくかえ、脅威に立ち向かうための力となるのです。発明を認めそれを基にした技術開発、技術特許など、他者のなしえたことに敬意を払い、認めることが、社会の健全なあり方ではないでしょうか。

「発明大賞」は創設から 48 回を迎えます。中堅・中小企業、研究者や個人の発明家を対象に、優秀な発明考案を生み出し、成果をあげた企業や個人をこれまで表彰してきました。

特色としては、発明大賞の歴代受賞者をはじめとする幅広い企業や個人のネットワークが、発明を生み出す環境を育んできたことです。一つの発明が、世の中を変え、我々は、発明により実現したことによって便利さを享受し、日々暮らしているのです。普段は意識せずとも、先人の業績の恩恵を受けていることは間違いありません。

これからも人類は、感染症や自然災害の脅威、困難に直面することでしょう。しかし、我々は発明をもとに、直面する課題や将来に起こりうるさまざまな問題に対処し、解決していくことは可能です。ぜひ、発明を通じて、その未来を切り開く人々の輪に加わっていただければと願っています。

応募を心からお待ちしております。



応募技術については 1 件ごとに入念な審査が行われる



表彰式会場

第47回 (令和3年度) 受賞

受賞者発表の記事 (日刊工業新聞 令和4年3月7日掲載)

第47回 発明大賞

受賞製品・技術のポイント

日本発明振興協会 (石井卓朗会長) と日刊工業新聞社共催の「第47回 (2021年度) 発明大賞」に25件の発明が選ばれた。発明大賞は発明家を通じて発明の発展や国民生活の向上に寄与した発明家100名以下の中小・中小企業や個人、グループに贈られる。14日に予定していた表彰式は開催を見合わせる。

発明大賞 本賞

空気圧波動で内リンパ液排出

■メニエール病の症状の治療ができる可搬可能な装置
第一医科 (代表取締役・林正晃氏)

メニエール病は、内リンパ液の循環障害による平衡感覚障害、めまい、聴覚障害、目眩、耳鳴、耳閉感などの症状を特徴とする。治療法は、手術、薬物療法、低圧酸素療法などがあるが、手術はリスクが高く、薬物療法は効果が持続しない。低圧酸素療法は、高圧酸素室が必要で、通院が困難である。本装置は、空気圧波動を用いて内リンパ液を排出し、症状を改善させる。可搬可能で、自宅での使用が可能。第一医科 (代表取締役・林正晃氏)。

発明大賞

波形状、割れにくく

■波形状、割れにくく
日刊工業新聞社

波形状の材料は、従来の直線形状の材料よりも、衝撃や外力に対して耐性が高い。本材料は、波形状の断面を持ち、割れにくい。日刊工業新聞社。

発明大賞

ワックスの温度変化利用

■ワックスの温度変化利用
日本発明振興協会会長賞

ワックスの温度変化を利用して、温度に応じて形状が変化する。本材料は、ワックスの温度変化を利用して、温度に応じて形状が変化する。日本発明振興協会会長賞。

発明大賞

制御力可変タンパー

■制御力可変タンパー
東京都知事賞

制御力可変タンパーは、制御力を変えられるタンパー。本タンパーは、制御力を変えられる。東京都知事賞。

発明大賞

東京都知事賞

■東京都知事賞
東京都知事賞

東京都知事賞は、東京都知事から授けられる。本発明は、東京都知事賞を受賞した。東京都知事賞。

発明大賞

日本発明振興協会会長賞

■日本発明振興協会会長賞
日本発明振興協会会長賞

日本発明振興協会会長賞は、日本発明振興協会会長から授けられる。本発明は、日本発明振興協会会長賞を受賞した。日本発明振興協会会長賞。

発明大賞

日刊工業新聞社賞

■日刊工業新聞社賞
日刊工業新聞社賞

日刊工業新聞社賞は、日刊工業新聞社から授けられる。本発明は、日刊工業新聞社賞を受賞した。日刊工業新聞社賞。

発明大賞

発明功労賞 (50名)

■発明功労賞 (50名)
発明功労賞 (50名)

発明功労賞 (50名)は、発明功労賞 (50名)を受賞した。発明功労賞 (50名)。

発明大賞

発明功労賞 (50名)

■発明功労賞 (50名)
発明功労賞 (50名)

発明功労賞 (50名)は、発明功労賞 (50名)を受賞した。発明功労賞 (50名)。

発明大賞

発明功労賞 (50名)

■発明功労賞 (50名)
発明功労賞 (50名)

発明功労賞 (50名)は、発明功労賞 (50名)を受賞した。発明功労賞 (50名)。

発明大賞

発明功労賞 (50名)

■発明功労賞 (50名)
発明功労賞 (50名)

発明功労賞 (50名)は、発明功労賞 (50名)を受賞した。発明功労賞 (50名)。

発明大賞 本賞

メニエール病の症状の治療ができる可搬可能な装置
第一医科 (代表取締役 林正晃)

発明大賞 東京都知事賞

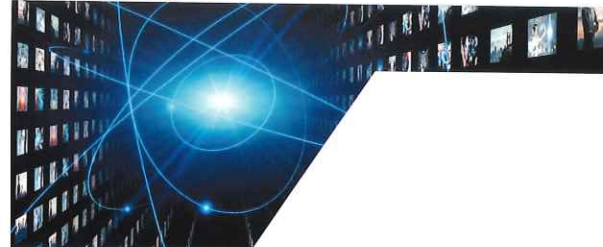
トルク可変式回動制動装置
(株) TOK 製品開発センター センター長 高橋大輔

発明大賞 日本発明振興協会会長賞

自動水抜き機構を備える不凍水栓柱
(株) 竹村製作所 技術部 課長 清水貞治

発明大賞 日刊工業新聞社賞

木板の連続曲げ加工システム
(株) 今井産業 取締役会長 今井公文



発明大賞の表彰

発 明 大 賞

本賞は画期的な発明考案により、わが国産業の発展と国民生活の向上に大きな業績をあげた企業及び個人またはグループに対し、審査の結果、特に優秀なものに次の賞を贈呈します。

- ① 発明大賞本賞 1 件 賞状・副賞 100 万円
- ② 発明大賞東京都知事賞 1 件 賞状・副賞 50 万円
- ③ 発明大賞日本発明振興協会会長賞 1 件 賞状・副賞 50 万円
- ④ 発明大賞日刊工業新聞社賞 1 件 賞状・副賞 50 万円

発 明 功 労 賞

本賞は優れた発明考案により、わが国産業の発展と国民生活の向上に業績をあげた企業及び個人またはグループに対し、審査の結果、次の賞を贈呈します。

- 発明功労賞 7 件 各 賞状・副賞 20 万円

考 案 功 労 賞

本賞は優れた発明考案で業績をあげた企業及び個人またはグループに対し、審査の結果、次の賞を贈呈します。

- 考案功労賞 10 件 各 賞状・副賞 10 万円

発 明 奨 励 賞

本賞は優れた業績が今後期待される発明考案を行った企業及び個人またはグループに対し、審査の結果、次の賞を贈呈します。

- 発明奨励賞 5 件 各 賞状

発 明 育 成 賞

本賞は自社以外の発明考案を育成して、わが国産業の発展と国民生活の向上に大きな業績をあげた企業及び個人またはグループに対し、審査の結果、次の賞を贈呈します。

- 発明育成賞 1 件 賞状

なお、この表彰事業は当協会の発明振興事業を理解し、多額の寄付をされた方々の基金の果実及び寄付金によって運営されています。

発明大賞の応募方法

応募者の資格

この表彰を受けることのできる候補者は、中堅企業・中小企業（資本金 10 億円以下の企業）及び個人またはグループに限られます。ただし、次に掲げる事項の一に該当するものは、原則として表彰いたしません。

- (1) 主たる発明考案について係争中のもの。
- (2) 主たる発明考案が未公開のもの。
- (3) 成年被後見人及び被保佐人。
- (4) 著しく人格的に欠陥があり、表彰するにふさわしくないと認められる者。
- (5) 主たる発明または研究について他の団体の顕著な表彰を受けた者。
- (6) 国及び都道府県の機関や、大学、高等専門学校などの学校関係者。

（ただし、発明者が会社を設立し、代表取締役として発明を商品化している場合は、この限りではない。）

*別添の『応募に際しての注意事項』の【Ⅱ. 候補者について】も必ずご確認ください。

申請手続き

所定の書類（申請書・添付資料 各 2 部）を日本発明振興協会会長宛に提出してください。

*応募書類に記載された内容及び個人情報については、本表彰の審査以外には一切利用いたしません。

*別添の『応募に際しての注意事項』の【Ⅰ. 提出資料について】も必ずご覧ください。

*『申請書』は、当協会のホームページからダウンロードしてください。ダウンロードできない場合は、当協会までご請求ください。

募集期間

令和 4 年 7 月 1 日(金)～9 月 30 日(金)

審 査

学識経験者による審査委員会（審査委員長＝藤嶋昭 東京理科大学栄誉教授）を開いて、厳格・適正な審査を行います。なお、審査委員会において必要があると認めた場合、現地調査を行います。

受賞者の発表と表彰式

審査の結果は 3 月初旬に受賞者及び推薦者に通知するとともに、日刊工業新聞紙上に発表いたします。

表彰式は、令和 5 年 3 月中旬に東京にて行います。

なお、主な受賞者の発明発表会を科学技術週間参加行事（4 月中旬）として実施する予定です。

お問い合わせ先・ 申請書の提出先

公益財団法人 日本発明振興協会 発明大賞推進委員会
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 4-22
TEL. 03-3464-6991 FAX. 03-3464-6980

申請書は下記よりダウンロードしてください。

◇ 公益財団法人 日本発明振興協会のホームページ <http://www.jsai.org/>

◇ 日刊工業新聞社のホームページ

<http://www.nikkan.co.jp/html/hatsumeiji/>

（前年の受賞者と受賞技術を紹介しております）

後 援 （予定）

文部科学省、経済産業省、特許庁、中小企業庁、東京都、日本商工会議所、日本弁理士会、東京商工会議所、（地独）東京都立産業技術研究センター、（一社）中小企業診断協会、（一社）東京都中小企業診断士協会

これまでの発明大賞受賞紹介

発明大賞表彰事業は昭和50年度（表彰は昭和51年）から始まりました。
これまで47回の開催を通じて、発明大賞等表彰総数は1378件に達しています。

	発明大賞本賞	発明大賞東京都知事賞	発明大賞日本発明振興協会会長賞	発明大賞日刊工業新聞社賞
第47回 〔令和4年〕	メニール病の症状の治療ができる可搬可能な装置 〔第一医科〕 東京都	トルク可変式回動制動装置 〔TOK〕 東京都	自動水抜き機構を備える不凍水栓柱 〔竹村製作所〕 長野県	木板の連続曲げ加工システム 〔今井産業〕 青森県
第46回 〔令和3年〕	粘土質濁水精密濾過装置 〔流機エンジニアリング〕 東京都	電動バランスシステム 〔ロボテック〕 東京都	LED照明モジュールおよびLED照明装置 〔四国計測工業〕 香川県	絶縁抵抗監視の制御方法および監視装置 〔竹中電機〕 愛知県
第45回 〔令和2年〕	柔軟触覚センサ 〔タッチエンス〕 東京都	小型塩水噴霧試験機 〔スガ試験機〕 東京都	統計学を応用したプラント設備及び生産ラインの管理強化 〔山本隆義氏・個人〕 広島県	エレメント積層型混合器 〔アイセル〕 大阪府
第44回 〔平成31年〕	唾液分泌量を評価する口腔粘膜湿度検査機器 〔ライフ〕 埼玉県	中赤外顕微鏡用高性能ダイヤモンドATR対物鏡 〔エス・ティ・ジャパン〕 東京都	密着締付式サイズフリー容器運搬袋 〔ミヤゲン/シービービズ〕 福井県/福井県	金属切削屑粉砕圧縮装置 〔クリエイトエンジニアリング〕 愛知県
第43回 〔平成30年〕	半導体工場における配管型反応生成物捕集器 〔大成技研〕 東京都	粒状体地盤コアパーレル 〔基礎地盤コンサルタンツ〕 東京都	眼鏡レンズの染色方法 〔ニデック〕 愛知県	ダイレクトタッチ型メタルダイヤフラム弁 〔フジキン〕 大阪府
第42回 〔平成29年〕	らせん状回転流を利用した揮発性物質の濃縮装置 〔バイオクロマト/第一三共RDノバール〕 神奈川県/東京都	果実表面と接触しない果物個別包装容器 〔アイ・イート〕 栃木県	胴部材の芯材と軸材を摩擦接合した圧延ロール製造方法 〔フジコー〕 福岡県	断面形状が波形の集水管 〔藤進〕 秋田県
第41回 〔平成28年〕	植物の特性を利用した防草技術 〔石川重規氏・個人〕 愛知県	揚水用の地上設置型フート・バルブ 〔イシザキ〕 東京都	超音波バリ取り洗浄装置 〔ブルー・スターR&D〕 神奈川県	傾斜クランクピンをもつ「R-θテーブル」とメネジ加工法 〔エムエイチセンター〕 埼玉県
第40回 〔平成27年〕	吸音性に優れた通気性サンドイッチパネル 〔静科〕 神奈川県	光触媒を用いた紫外線空気清浄機 〔ユーヴィックス〕 東京都	金属製品の表面層組織を微細化する瞬間熱処理法 〔不二機販〕 愛知県	「リトライ」機能付き雨水緊急遮断弁 〔カワデン〕 大阪府
第39回 〔平成26年〕	脳梗塞・無症候性脳梗塞のスクリーニング方法 〔アミンファーマ研究所〕 千葉県	白熱電球の明るさと光色変化を再現するLED点灯回路 〔トキコーポレーション〕 東京都	グランドピアノの音色と機能を有するアップライト型ピアノ 〔藤井ピアノサービス〕 鹿児島県	車椅子移動支援具 〔JINRIKI〕 長野県
第38回 〔平成25年〕	羽根の無い遠心攪拌装置 〔エディプラス〕 埼玉県	エレクトロポレーション法による外来遺伝子導入法 〔ネッパジーン〕 千葉県	自浄機能を有するばね式フィルター 〔モノベエンジニアリング〕 千葉県	心なし歯車ラッピング盤 〔カシフジ〕 京都府
第37回 〔平成24年〕	光硬化型整形外科用固定材 〔アルケア〕 東京都	デマンド制御システム 〔石井隆夫氏・個人〕 滋賀県	ハットリング工法によるマンホールの浮上防止構造 〔シーエスエンジニアズ〕 埼玉県	アンダーカット成形ユニット装置 〔テクノクラーツ〕 広島県
第36回 〔平成23年〕	操作性、安全性を向上した環境に優しい給油ノズル 〔現：タツノ〕 東京都	レバータンブラー方式のシリンダー錠 〔オプナス〕 東京都	テーブル回転機構を用いた両面同時偏光板貼付装置 〔淀川メテック〕 大阪府	逆止弁を備える自立型二重構造の液体包装袋 〔悠心〕 新潟県
第35回 〔平成22年〕	緩み止めナットのハードロックナット 〔ハードロック工業〕 大阪府	自動外観検査システム 〔山田吉郎氏・個人〕 東京都	エブロン式チップ搬送コンベヤ 〔ヨシダ鉄工〕 石川県	負圧式スプリンクラー 〔松岡玄五氏・個人〕 千葉県
第34回 〔平成21年〕	合成樹脂成形用金型並びに金型温度調整装置及びその方法 〔小野産業〕 埼玉県	溶融亜鉛メッキ浴及び亜鉛メッキ処理鉄物製品 〔シーケー金属/サンエツ金属〕 富山県/富山県	コンクリート構造物のワイヤーソー切断装置及び切断方法 〔日本ファステム〕 埼玉県	超急速冷凍方法及びその装置 〔アビー〕 千葉県
第33回 〔平成20年〕	鏡面加工を可能にした食品素材研磨材 〔ヤマシタワークス〕 兵庫県	ポリアミド樹脂成形品の射出成形方法 〔型善〕 愛知県	鋳造用砂及びその製造方法 〔山川産業〕 兵庫県	樹脂管遮断工具（スクイズオフ工具） 〔武陽ガス/レックス工業/斎長物産〕 東京都/大阪府/東京都
第32回 〔平成19年〕	光屈折式液体濃度計 〔アタゴ〕 東京都	第33回より創設		廃アルミ缶利用による騒音吸収材 〔サーマル〕 東京都
第31回 〔平成18年〕	エアコン用ドレンポンプ 〔不二工機〕 東京都	第33回より創設		円盤式連続点字表示装置 〔アスク〕 大阪府
	発明大賞	発明大賞（笹川特別賞）	発明大賞（池田特別賞）	発明大賞（福田特別賞）
第30回 〔平成17年〕	電子デバイス検査用積層型プローブ 〔清田製作所〕 東京都	透光型膜振動吸音板 〔ユニックス〕 東京都	リサイクルねじ 〔戸津勝行氏・個人〕 千葉県	単管連続自動溶接装置 〔村田彰久氏・個人〕 大阪府
第29回 〔平成16年〕	電荷移動型触媒を利用したセルフクリーニングタイル 〔ファイラックインターナショナル〕 静岡県	ダイヤモンドライクカーボン薄膜製造装置 〔ナノテック〕 千葉県	タイヤユニフォームティ試験装置 〔国際計測器〕 東京都	超音波音速測定方法 〔京都電子工業〕 京都府
第28回 〔平成15年〕	電気配線用ジョイントボックス 〔カワグチ〕 愛知県	シート送りシャフト 〔塚田螺子製作所〕 埼玉県	配線回路基板とその製造方法 〔ノース〕 東京都	路面用カッター 〔現：セーブマシン〕 神奈川県
第27回 〔平成14年〕	音叉振動式荷重変換機構 〔新光電子〕 東京都	電子部品冷却装置 〔山洋電気〕 東京都	人体検知装置 〔竹中エンジニアリング〕 京都府	電動緊急遮断弁 〔カワデン〕 大阪府
第26回 〔平成13年〕	ボビン自動交換装置 〔木下精密工業/加藤機械研究所〕 愛知県/愛知県	ビデオモニタの調整システム 〔ナナオ〕 石川県	小孔プリント基板用高速・高品位めっき装置 〔日本テクノ〕 東京都	直腸カテーテル 〔精工タカネ〕 福岡県
第25回 〔平成12年〕	反射鏡 〔岡本硝子〕 千葉県	押し通しダイスによる三次元パイプベンダー 〔日進精機〕 東京都	DNA損傷度測定方法 〔日研フード〕 静岡県	パターン形成用シート 〔シグマックス〕 大阪府

	発明大賞	発明大賞 (笹川特別賞)	発明大賞 (池田特別賞)	発明大賞 (福田特別賞)
第24回 〔平成11年〕	X線非破壊検査装置 〔スタビック〕 東京都	グルコース濃度の測定方法 〔京都第一科学〕 京都府	ゴンドラ足場装置 〔アワープレーン環境設計〕 東京都	表土保護シートと土壌侵食防止方法 〔多機能フィルター〕 山口県
第23回 〔平成10年〕	搬送装置の駆動部材 〔アイテック〕 群馬県	外径転圧仕上げ装置 〔スギノマシン〕 富山県	2軸水平センサ 〔ニッショー機器〕 大阪府	吸盤付シートの製造方法 〔樹脂印刷社〕 東京都
第22回 〔平成9年〕	円方向振動形粘度検出装置 〔現：セコニック〕 東京都	電極体 〔現：東亜ディーケーケー〕 東京都	二連式プランジャーポンプ 〔共立機巧〕 愛知県	合金鋼の溶接に伴う スケールの除去方法 〔ケミカル山本〕 広島県
第21回 〔平成8年〕	ミシンの自動エア糸通し装置 〔鈴木製作所〕 山形県	水分計における電極電位検出方法 〔京都電子工業〕 京都府	海生物を主体とする 廃棄物の処理方法 〔丸誠重工業〕 大阪府	パレット交換装置 〔キタムラ機械〕 富山県
第20回 〔平成7年〕	フツリン酸塩光学ガラス 〔住田光学ガラス〕 埼玉県	シリコン薄膜ピエゾ抵抗素子の 製造法 〔現：長野計器〕 東京都	即席もち製造法 〔現：おむすびころりん本舗〕 長野県	高速粉砕装置 〔増幸産業〕 埼玉県
第19回 〔平成6年〕	ステッピングモータ用負荷トルク測定装置 〔エヌエフ計測システム/日本パルスモーター〕 神奈川県/東京都	電気音響交換器の振動板 〔アツデン〕 東京都	折り取り可能ドリルねじ 〔新城製作所〕 大阪府	生カニ足皮むき装置 〔東洋高圧〕 広島県
第18回 〔平成5年〕	紙送りローラー 〔日本ベルパーツ〕 千葉県	金属多孔質材製造法 〔ユニックス〕 東京都	生コンクリート洗い残渣の再生装置 〔ネオテック〕 東京都	スポット溶接非破壊測定具 〔セキ工業〕 広島県
第17回 〔平成4年〕	内面メッキ治具 〔現：ジヤスト〕 山形県	繊維状粉体送り装置 〔オスカー工業〕 東京都	自吸式ポンプ 〔荻原製作所〕 長野県	流体収納容器 〔ハ洲工業〕 東京都
第16回 〔平成3年〕	樹脂管の製造装置 〔現：エバック〕 大阪府	人工太陽照明灯 〔セリック〕 東京都	小型スイッチの対向接点部の製造法 〔ジャパントルクス〕 富山県	低耐力力管推進工法 〔機動建設工業〕 大阪府
第15回 〔平成2年〕	一方向ベアリング 〔トックベアリング〕 東京都	プレキャスト板を用いた床工法 〔現：スパンクリートコーポレーション〕 東京都	アニオン電着塗膜の低温硬化法 〔シミズ〕 大阪府	使用済注射針の処理装置 〔セイブエンジニアリング〕 静岡県
第14回 〔平成元年〕	金属積層形ガasket 〔石川ガasket〕 東京都	電話転送装置 〔現：イービーエフ製作所〕 群馬県	空圧式多針剥離工具 〔日東工器〕 東京都	クリームはんだ 〔千住金属工業〕 東京都
第13回 〔昭和63年〕	車幅内旋回掘削機 〔現：ハニックス工業〕 埼玉県	曇り点測定装置 〔田中科学機器製作〕 東京都	低熱膨張鋳鉄 〔榎本鋳工所〕 埼玉県	フレキシブルカーテンレール 〔トーソー〕 東京都
第12回 〔昭和62年〕	歯科用X-レイフィルム 現像処理システム 〔阪神技術研究所〕 兵庫県	光交流法薄膜用熱定数測定装置 〔真空理工〕 神奈川県	非球面加工用超精密旋盤 〔理研製鋼〕 東京都	高周波スイッチング式 溶接機・切断機 〔三社電機製作所〕 大阪府
第11回 〔昭和61年〕	大型美術鋳造品の製作技術 〔黒谷美術〕 富山県	無機硬化体組成物 〔菊水化学工業〕 愛知県	ロータリー除雪車 〔現：開発工建〕 北海道	木工用ルータ機の切削法 〔平安鉄工所〕 静岡県
第10回 〔昭和60年〕	磁気抵抗素子による シートコイルモータ 〔勲業電気機器〕 東京都	漁船附属運搬船の玉網捌き法 〔海研〕 長崎県	磁力選鉱装置 〔鷹羽科学工業〕 東京都	寿司自動製造機 〔現：鈴茂工器〕 東京都
第9回 〔昭和59年〕	リボン線製造法 〔現：ヨシダキネン〕 千葉県	耐熱性高反射鏡 〔横浜機工〕 神奈川県	接地線の取り付け工法 〔藤井正視氏・個人〕 茨城県	脱油浄化方法 〔丸智工研〕 静岡県
第8回 〔昭和58年〕	高性能マグネシア・カーボンレンガ 〔九州耐火煉瓦〕 岡山県	パイプコンベヤ 〔ジャパンパイプコンベヤ〕 福岡県	記録計の直線書き機構 〔フクダ電子〕 東京都	合成樹脂製螺旋巻管の連続製造装置 〔東拓工業〕 大阪府
第7回 〔昭和57年〕	マイコン用自動作図機 〔現：グラフィック〕 東京都	歯科用全自動真空加圧鋳造装置 〔三社電機製作所〕 大阪府	フリー電源型光電検出装置 〔サンクス〕 愛知県	生海苔連続洗浄機 〔渡辺機開工業〕 愛知県
第6回 〔昭和56年〕	回転力測定装置 〔小野測器〕 東京都	油回収ポンプ 〔ワールドケミカル〕 東京都	乾麺の早茹と食味に関する研究 〔星野物産〕 群馬県	交流アーク溶接機用 自動電撃防止装置 〔宮本電機製作所〕 京都府
第5回 〔昭和55年〕	アルミニウム材の鏡面処理 〔東京プレイティング〕 東京都	拡底リパースサーキュレーション ドリル杭工法 〔東洋基礎工業〕 東京都	針状晶磁性粉末の製法 〔戸田工業〕 広島県	リバーシブルアフガン 〔村上房子氏・個人〕 東京都
第4回 〔昭和54年〕	無限摺動用ボールスプライン軸受 〔現：THK〕 東京都	感光性フレキシ版材 〔東京応化工業〕 神奈川県	シロッコファン 〔赤石金属工業〕 群馬県	等方性高密度黒鉛の製法 〔東洋炭素〕 大阪府
第3回 〔昭和53年〕	割り出し用ボールアッセンブリー 〔シンボ工業〕 京都府	高性能微いフライス盤 〔細井工作所〕 大阪府	往復動可変定量ポンプ 〔イワキ〕 東京都	IBコンベヤ（ベルトの内側にバケットを 取り付けたバケットエレベーター） 〔西村鉄工所〕 佐賀県
第2回 〔昭和52年〕	電気ガラス溶融方法 〔現：ハリオ研究所〕 東京都	自己再生式フィルターエレメント 構成法及び自己再生式エレメント 〔東洋フィルター工業〕 山梨県	電子閃光放電管による複写法 〔理想科学工業〕 東京都	積層ブレンデ 〔三田屋製作所〕 東京都
第1回 〔昭和51年〕	顕微鏡の自動焦点装置 〔現：レーザーテック〕 神奈川県	第2回より創設	高荷重を受ける緩衝材の 破損防止構造 〔埼玉機器/三輪精機〕 埼玉県/東京都	硫酸製造装置用縦軸沈下式ポンプ 〔松田ポンプ製作所〕 兵庫県



2022
THE INVENTION AWARD

問い合わせ先

公益財団法人日本発明振興協会

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町4-22
TEL. 03(3464)6991
FAX. 03(3464)6980

日刊工業新聞社

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL. 03(5644)7190

大阪支社

〒540-0031 大阪市中央区北浜東2-16
TEL. 06(6946)3341

名古屋支社

〒461-0001 名古屋市東区泉2-21-28
TEL. 052(931)6160

西部支社

〒812-0029 福岡市博多区古門戸町1-1
TEL. 092(271)5713